



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより第11号
令和8年1月8日

文責 校長 橋本 慎也

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

年始によく耳にする音楽として、宮城道雄作曲の箏と尺八の二重奏曲「春の海」があります。この曲は、宮城道雄が瀬戸内海を旅行した際の情景を描いたものです。波の音だけでなく、鳥の行き交う様子や穏やかな海原に漕ぎ出す舟の様子も描かれています。

「春の海」のゆったりとした調べの中にも、舟が波間を迷いなく進んでいく、凛とした力強さが感じられます。

3学期、そして新しい一年をスタートする生徒たちは、まさにその舟の乗り手と言えます。輝かしい大海原に向かって、「春の海」の舟のように泰然とし、着実に進んでいってほしいと願っています。

本年も保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬ御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、皆様の新しい一年の御健勝をお祈り申し上げます。



VUCA（ブーカ）の時代だからこそ

昨年、ある研修で、VUCA（ブーカ）という言葉に触れました。これは、

Volatility（変動性）

Uncertainty（不確実性）

Complexity（複雑性）

Ambiguity（曖昧性）



の四要素の頭文字を取り、予測不能な現代社会を表す言葉です。確かに、この数年の社会環境は激変しています。新型コロナウイルスの世界的流行と社会の変容、地球規模の環境問題、そしてAI技術の急速な進化。私が生徒と同じ年齢だった頃には想像もできなかったような出来事が、今、次々と起きています。

では、教育の現場はどうあるべきでしょうか。教育には、「不易と流行」という言葉があるとおり、時代が変わっても守り続けるべき大切なもの（不易）があります。その一方で、社会の変化に応じた新たな改革（流行）も進められています。生徒一人一台端

末の導入や、部活動の地域展開などはその一例です。

VUCAの時代だからこそ、私たち大人には「立ち止まらない勇気」が求められます。「従前のとおりで良い」という考えは、変化し続ける生徒たちのニーズから実質的に離れてしまい、後退につながると自戒しております。生徒たちの確かな未来のために、学校は常に「昨日よりもよい学び」を目指し、挑戦を続けてまいります。

こうした変化の時代において、生徒たちの可能性を最大限に引き出すためには、学校と御家庭の「新しい連携の形」が不可欠です。

子供たちに必要なものは、教師から「教え込まれた知識」だけではありません。このような時代だからこそ、それ以上に、「自ら考え、周囲と協力して困難を乗り越える力」が必要です。この力を育むためには、私たち大人が新しい教育観を受け入れることが不可欠です。その上で、学校はこれまでの取組を大事にしつつ、新たな展開を図り、それを御家庭で対話の題材にさせていただくなど、教育の質の充実こそが肝要だと考えます。

未来を担う生徒のために、教職員一同、常に学びを止めず進んでまいります。保護者の皆様とは「共に育むパートナー」として、手を取り合いながら、生徒たちの確かな成長を支えていきたいと心から願っております。

引き続き、本校の教育活動への御理解と御支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



吉見中生の活躍



○SAITAMA中学生ものづくり教育フェア

・会長賞 長峰 朱里

○全国中学校人権作文コンテスト埼玉県大会東松山地区

・優秀賞 野口 蓮 中原 雅姫 久保田 怜

○第60回郷土を描く児童生徒美術展

・入 選	岩田 紗奈	長島 侑愛	安藤 航太	小久保青香
	遠山 華萌	前田 ゆか	北村 羽麗	高橋 杏奈

○第67回身体障害者福祉のための美術展

・入 選	石黒 光里	沖田 恵楠	蛭間 柚月	横田 愛子
	小高 寛子	中村 心春	宮崎 志帆	吉田 早希
	岡 美尋	中原 雅姫	松本 萌	

○防犯ポスターコンクール

・優秀賞 中原 雅姫 北村 羽麗

○第69回J A共済小・中学生書道コンクール

・金 賞 中原 雅姫
・銀 賞 島田 羽琉



○チア&ダンスイベント「JAM fes」日本大会

・GRAND CHAMPION 田村 夏音（スクール Rapora 所属）